

2016年度 第15回栃木県シニアサッカーリーグ 実施要項

1. 名称 第15回栃木県シニアサッカーリーグ
2. 主催 公益社団法人栃木県サッカー協会
3. 主管 公益社団法人栃木県サッカー協会 シニア委員会
4. 日程 開催日： 2016年4月3日（日）～ 2017年3月5日（日）

会場： 栃木県グリーンスタジアム 他県内サッカー場
※日程・会場については別紙開催予定表どおり

5. 参加資格

- (1) 40歳以上のチーム…1977年（昭和52年）4月1日以前生まれから1958年（昭和33年）4月1日以前生まれまでの2016年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録し、公益社団法人栃木県サッカー協会シニア委員会に加盟登録票で手続きをした単独チームであること。
- (2) 50歳以上のチーム…1968年（昭和43年）4月1日以前生まれの2016年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録し、公益社団法人栃木県サッカー協会シニア委員会に加盟登録票で手続きをした単独チームであること。
- (3) 60歳以上のチーム…1958年（昭和33年）4月1日以前生まれの2016年度公益財団法人日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり、公益社団法人栃木県サッカー協会シニア委員会に加盟登録票で手続きをしたチーム・選手であること。

6. 大会形式

- (1) 参加申し込みのあったチームを、下記各年代のリーグ戦を行う。
 - ① 40歳以上のチーム…15チームの1回戦総当たりのリーグ
 - ② 50歳以上のチーム…10チームの1回戦総当たりのリーグ
 - ③ 60歳以上のチーム… 3チームの4回戦総当たりのリーグ順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
 - ①全試合の得失点差（＝総得点－総失点）
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦結果（勝敗）
 - ④抽選（当該チーム代表者の立会による）
- (2) 棄権した場合の処理について：棄権した当該チームが **0-4で敗戦**とする。
- (3) 各年代のリーグ優勝チームは下記の全国シニア大会関東予選会の出場権が与えられる。
※但し、60歳以上については第3節終了時点での結果によって出場権が与えられる。
 - ①40歳以上…第5回全国シニア(40歳以上) サッカー大会関東予選会
2017年6月頃 栃木県 開催（予定）
 - ②50歳以上…第16回全国シニア(50歳以上) サッカー大会関東予選会
2017年4月頃 栃木県 開催（予定）
 - ③60歳以上…第17回全国シニア(60歳以上) サッカー大会関東予選会
2016年12月3日（土）・4日（日） 千葉県市原市スポレクパーク

7. 競技規則 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

8. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝および人工芝フィールドにて行う。

(2) ボール

試合球は、40歳以上は、検定球 5号球とする。

50歳以上は、軽量5号球(400g)とする。

60歳以上は、軽量5号球(380g)とする。

(3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：14名

③交代を行うことができる数：再交代を適用する。

(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)

(4) 役員の数：5名以内

(5) テクニカルエリア：設置しない。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。

c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

d. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

e. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

f. ストッキング（ソックス）の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の色と同じものに限る。

(7) 試合時間

①試合時間：40歳以上 … 50分（前後半25分）

50歳以上 … 50分（前後半25分）

60歳以上 … 50分（前後半25分）

ハーフタイムのインターバル：各年代とも原則として10分（前半終了から後半開始まで）

②アディショナルタイムの表示：行う

(8) マッチコーディネーションミーティングは実施しない。必ず対戦チーム責任者により試合前までに両チームのユニフォームを決定すること。

(9) その他

①審判員：各チームの帯同審判員 4名で行う。

②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。

④チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、

左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム

右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

9. 懲 罰

- (1) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 警告の累積による公式試合の出場停止試合数は以下のとおりとする。なお、同一試合で2回の警告を受けて退場処分を受けた場合には、その2回の警告は累積に加算しない。
 - ① 1チームの最大試合数が9試合以下(50歳以上、60歳以上)のリーグ戦の場合：警告の累積が2回に及んだ選手は、当該リーグ戦の次の1試合を出場停止処分とする。
 - ② 1チームの最大試合数が10試合以上(40歳以上)のリーグ戦の場合：警告の累積が3回に及んだ選手は、当該リーグ戦の次の1試合を出場停止処分とする。
- (4) 前項各号の場合において、当該競技会で警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2回目以降については、2試合の出場停止処分とする。
- (5) 警告の累積による公式試合の出場停止処分は、同一競技会(大会規程等により同一競技会とみなされるものを含む。以下同じ)のみに適用されるものとし、他大会に影響しない。
- (6) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (7) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

10. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり35名(役員5名、選手30名)を最大とする。選手の内2名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、大会参加申込書に必要事項を入力の上、下記に提出して下さい。
- (3) 申込期限：2016年 3月 28日(月) 下記へメール送付して下さい。
メールアドレス： osamu_f116@nifty.com
携 帯 番 号： 090-3147-1512

11. 参 加 料

各年代 1チームの参加料は次のとおりとする。

40歳以上のチーム	…	50,000円
50歳以上のチーム	…	35,000円
60歳以上のチーム	…	25,000円

下記口座に2016年3月28日(月)必着にて振込むこと。振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

【振込口座】 足利銀行 一条町支店 普通預金 3255704
公益社団法人 栃木県サッカー協会(一般) 理事 石崎忠利

12. 選 手 証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証(カードの選手証または電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

13. 表 彰

各年代のリーグ戦は優勝・準優勝・第3位に表彰状を授与する。
但し、60歳以上については優勝のみとする。

14. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

15. その他 (1)大会要項に規定されていない事項についてはシニア委員会において協議の上決定する。

栃木県シニアサッカーリーグ 運営細則

【本部運営について】

- 1 会場運営担当チームは、試合結果記録、報告など当日の全ての運営の責任を持つ。
- 3 グラウンドにより、第1試合該当チームはライン引きなどの設営を手伝い、最終試合チームはグラウンド整備やゴミの点検など、本部運営の指示に従い、共に積極的に協力をする。
- 4 メンバー表（シニア連盟用 2枚）と『選手証又は電子選手証』を試合開始 30 分前まで受け取り、本部に設置してある全チームの選手登録票の照合をし、選手の本人確認を行う
※選手証は登録が終了しているので必ず持参して下さい。（2016年度選手証）
不正を行った場合は、JFA の規約に伴い、シニア連盟規律委員会の処分決定に従う。
注）各チームは、選手証又は電子選手証を提出の際、メンバー表の記入順番に揃え、運営の潤滑性に協力をする。
- 6 試合球は、各チームの持ち寄りとする。（各チームより1個）【各年代ごとの試合球】
- 7 ハーフタイムは5分を目安とし、10 分を超えないよう運営の調整を計る。
- 9 会場運営担当チームは試合ごとの「試合結果記録表」を記入し、メンバー表と共に大会事務局に提出する。（後日）
アドレスに、電子ファイル（PDF など）で送付を行なう。 ※各リーグで確認
- 11 試合スコア及び「警告者」「退場者」の情報を、「試合結果記録表」試合会場より速やかに下記の所に、速報を送る。（試合当日）

◎大会事務局 福田 治 E-メール : osamu_f116@nifty.com

FAX : 028-688-8400 (県協会)

【審判について】

- 1 審判については、各チーム4名をだし担当になった審判を行う。必ず、審判服を着用すること。試合開始 30分前に審判員全員で打合わせをし、10分前に選手のチェックを行う。

【マナーその他】

- 1 握手で始まり、握手で終わりましょう。特に試合開始前は、ワールドカップ形式のように、審判の指示のもと、全員同士で双方向に移動をしながら握手をしましょう。
- 2 相手チームは『敵』では無く、一緒にサッカーをする『仲間』であることを認識し、審判や相手選手ともに尊重の念を持って、模範となるサッカーリーグ作りを心掛けましょう。
- 3 ゴミは必ず持ち帰りましょう。（身の回りで気がついたゴミもご協力お願い致します）

【特記事項】

- 1 当日の本部運営担当チームは試合開始 1 時間前にグラウンドに到着し、雨天などで試合の開催が微妙な場合は、グラウンド状態を確認し、事務局長に相談の上決定をする。
- 2 会場運営担当チームは全チームに、速やかに決定内容を報告する。
- 3 第1試合のチームは、決定時刻と試合時刻のタイムラグの為、原則としてグラウンドへ向かう。